様式第２（第５条関係）

会議録

１　附属機関の名称
　　犬山市民展審査会

２　開催日時
　　令和８年９月４日（金）　午前１０時から正午まで

３　開催場所
　　犬山市南部公民館２階・講義室

４　出席した者の氏名
（1）　委　　員　酒井とし子（犬山市民展審査会（文芸の部）会長)、馬淵典子、宮地瑛子、
　　かわいふくみ、松岡美千代、飯田重樹、市川博（リモート参加）
（2）　執行機関　文化推進課
　　阪下課長、中島課長補佐、鈴木再任用職員

５　議題
　第７２回犬山市民展審査会（文芸の部）
（1）　出品数の報告
（2）　各賞の授与点数について
（3）　市長賞・議長賞・教育委員会賞・文化協会賞・奨励賞・優秀賞について
（4）　講評について

６　傍聴人の数
　　０人

７　内容
　　会長の選出　酒井とし子委員を委員推薦により会長に決定
　　最初に事務局から議題（1）～（4）について資料に基づきまとめて説明
　酒井会長：特に事務局説明に対して質問や意見があればご発言をお願いします。
　全 委 員：特になし
　酒井会長：それでは、これから担当部門の作品について審査をしていただき、事務局から
　　提案のあった点数の受賞作品を選定してください。

　　＜審査＞

　酒井会長：それでは、各部門の受賞作品を事務局がまとめてくれましたので、机上に配付
　　させていただきました。事務局から説明をお願いします。

＜事務局が各部門の受賞者、受賞作品、選定数などを説明＞

酒井会長：それでは、質問または確認したいことがあればお願いします。

宮地委員：同じ作品が重複（文字の表記方法の違い）して提出されていたが、賞の選定数を変更すべきか。

事 務 局：総作品数は減りますが、選定比率には影響しませんので、基準通りでよいと思います。

飯田委員：今回、一般部門については完全に作者の記載のない形で、作品のみで審査ができたのでよかった。

酒井会長：それでは、各賞については、これで決定としてよろしいでしょうか

全 委 員：異議なし